

毛髪混入対策について考える

(JASMEQ顧問 中村 優)

前回は、「洗浄方法について考える」の手順や基準について書きましたが。今回は4月から新年度で新しい従業員が入社する会社も多くありますので、「毛髪混入対策」についてふれてみたいと思います。

毛髪混入は人が原因で発生することから、いかに「従業員の意識を高めるか」が重要なポイントとなります。昨年3月号で「入室時にやることについて」で毛髪混入に関することも記載し、1部重複する部分もありますが、順を追って注意点を記載していきます。

1、自宅での対策について

- ・毛髪は個人差がありますが、50～150本程抜けるとされています。ブラッシング・洗髪・寝ている時で20・50・10本程度抜けるそうです。従って、自宅で洗髪を行い、朝出かける前にブラッシングをすることで、衣服の付着や工場への持込を減らすことが出来ます。

2、更衣室の入室前について

- ・更衣室は白衣（作業着）に着替える所です。従って、毛髪混入を防ぐためにも、入室前にブラッシングを行う、粘着ローラーで外着についた毛髪を取ってから入室することが重要です。

3、着替えについて

- ・白衣は上から順番に着ることです。「ヘヤーネット→帽子→上着→ズボン」の順に着替えます。時々帽子を後から被る工場がありますが、これでは抜けた毛髪が白衣に付着し、混入の要因となります。
- ・それと更衣室は着替えで体を動かすため、抜け毛が発生し床に落ちることが多いため、付着させないように頻りに掃除をすることです。粘着ローラーで床に落ちているゴミを取ってみると抜け毛が多いのが良く判ります。

4、ローラー掛けについて

- ・ローラー掛けの順番も着替えと同じ、帽子から上着（両肩―腕―胴―背中）そしてズボンのように、上部から下部の順にかけてください。
- ・粘着シートは毎回交換が基本ですが、複数回使用する場合は粘着性が何回まで持続するか、必ず実験して決めてください。そして、必ず使用上限を明記し、使用した順番が確実に判るようにすること、2回目以降は、使用前に必目視点検と粘着性が落ちていないか触って確認することです。毛髪・ゴミ等の付着のあるものや粘着性の悪い物は、回数に関係なくシートを交換してください。
- ・ローラーも、全身に届く（背中まで届くような）柄の長いタイプを使用して下さい。

5、エアーシャワー・塵埃除去機について

- ・エアーシャワー内では、頭を始め全身にエアーがかかるように腕を上げて体を回転させて異物を吹き飛ばすことです。従って、身体が回転することが出来るような人員設定をしましょう。エアーシャワー室に粘着シートを貼れば、空中に舞った異物を取ることが出来ますし、異物付着状況を確認すれば、ローラー掛けの使い方が有効か？ の確認もできます。
- ・塵埃除去機（ゴミ吸取り機）を使用する場合、使用時間の設定がありますが、時間内に全身の吸取りが出来ない場合は途中でやめず、再起動させることが大切です。時々、時間内に終了させようと急いで使っている方を見かけますが、これではキチット吸取ることは出来ません。設定時間を

よく検討してみてください。

6、作業中の点検について

- ・作業中に衣類の乱れや毛髪の付着を点検する為、定期的に相互点検の時間を設けるか、巡回者が作業員の衣類点検やローラー掛けをして回る所もあります。前者の場合は従業員の意識向上には有効ですが、作業を一時停止できるような作業環境が必要です。どちらを選ぶかは業務都合によります。

7、作業の改善について

- ・作業で商品を上から見るような姿勢を行っている場合は、帽子のすき間から毛髪混入を起こすことが懸念されます。商品点検を行っている作業員が不良品の排除を行いながら、毛髪混入を起こしていると何と皮肉なことが起こらないように、作業員の姿勢を確認することも検討してみてください。

8、その他について

- ・作業着を自宅に待ち帰り洗濯している所は、他の衣類と一緒に洗濯している場合が多いと思います。その場合は、白衣にゴミ・毛髪の付着することがあるため、着る前にローラー掛けで付着物を取っておくことです。
- ・ロッカーに白衣と外着を一緒に保管すると外着の汚れが白衣に付着するので、分別管理すべきです。どうしても一緒に保管し無ければならない場合は、棚で上段に白衣、下段に外着を保管して下さい。
※白衣をロッカーに入れずに、ロッカー外のハンガー等で管理すると「汚れ」や「ホツレ」などが、皆の目につくので、おすすめです。
- ・メガネの隙間や腕の隙間が開くような白衣も毛髪混入の原因となります。今色々良い白衣が用意されていますので、専門の業者さんと相談されてください。

<編集後記>

■「HACCPリーダー養成講座（3日間）」が実施されました。

3月26日～28日でHACCPの講習会を行いました。24社30名と昨年以上の参加者となりました。グループ実習も5グループに別れ、与えられた課題に熱心に取り組んでいました。来年は3月25日（月）～27日（水）の3日間で行う予定です。

■JASMEQ品質管理支援事業部門の強化されます。

今まで、監物・中村でやってきましたが、4月より佐藤邦裕氏がアドバイザーとして週2回程事務所に来ていただけることになりました。今まで不十分でした、学習会や講習会などを佐藤氏の協力をいただきながら充実して参ります。

また、問い合わせ・質問についての対応も、より充実させてゆきますので、メール・FAXで結構です。遠慮なく活用下さい。

皆様には、BCCでお送りしていますが、関係者への送付希ありました紹介（メールアドレス等）下さい。また、今後不要な方もお手数ですが連絡をお願いします。

協同組合JASMEQ(ジャスメック)監物今朝雄・中村優

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-3-4 出光新宿ビル 4階

Tel 03-6205-6677 Fax 03-6457-6759

E : k.kenmotsu@jasmeq.com E : m.nakamura@jasmeq.com

皆様のご意見、感想をお待ちしています。（直接メール返信でも結構です）

ご意見、感想

お名前 _____（匿名希望は希望ペンネーム等 _____）

御社名 _____（ 公開可 非公開希望 ）

次号以降への掲載 _____ 掲載希望 _____ 掲載は希望しない。

（以下、自由に記載いただきメール、及びFAXで送信下さい。）

題名（無くても結構です）